



中富地区社協だより



発行：中川富岡地区社会福祉協議会 発行責任者：会長 鶴岡公一 編集責任者：広報部会長 大竹孝 連絡先 (0438) 63-3888

令和3年度事業活動を振り返って

中富地区社会福祉協議会

会長 鶴岡 公一



私たちが中富地区社協は、

日頃より皆様方には、中富地区社会福祉活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。地域のみんなが支え合い、一人ひとりが安心して健やかに暮らせるまちを基本にしています。また高齢者の皆様とのコミュニケーションづくりや顔の見える地域福祉を目指しています。

目標実現のため、事業推進委員一丸となり、地域の皆様に支えられながら活動しております。

新型コロナウイルスの影響

しかしながら、令和3年度も、新型コロナウイルス感染拡大により、三密を伴う移動や行動の自粛要請などもあり、各種事業の見直しを余儀なくされました。

敬老会・ふれあい交流会等、ほとんどの事業を二年連続で中止せざるを得ない状況となったことは残念でなりません。

見守り訪問は実施
ひとりの暮らし高齢者世帯の見守り

訪問は、民生委員児童委員が感染予防対策を徹底しながら、距離をおいてのお声かけ訪問を実施しています。令和4年オミクロン株感染拡大後の状況が見通せない中で、どのような地域福祉活動が実施可能なのか、慎重に検討していく予定です。

持ち回りサロン

令和3年11月小路青年館で、ビニールの仕切りを使用するなど十分に感染対策をとったうえで、サロンが開催されました。



福祉教育推進団体に指定される

令和3年度より、中富地区社協が、中川小学校、平岡小学校、平川中学校、袖ヶ浦高校、平岡地区社協とともに福祉教育推進団体に指定されました。学

校と地域が連携することで、地域の実情に合わせた福祉教育の推進を目標としています。

中川小、平川中の児童生徒作成の手紙(敬老の日に向けたもの、年賀状、寒中見舞等)や袖高生徒の描いた季節の絵などを、民生委員により高齢者見守り訪問事業時や、



年末たすけあい見舞品とともに、ひとり暮らし高齢者等へ届けています。また平川中ソーラ

地域福祉フェスタでPR

令和3年10月袖ヶ浦市民会館で開催された第13回袖ヶ浦市地域福祉フェスタにおいて、地区社協事業・福祉教育について掲示物(上写真)を作成し広報を行いました。

